

2024能勢ささゆり学園 学校教育目標

「尊重」から「共生」へ変更。
相手を尊重するという心の中の気持ちに留まらず、「ともに生きる」具体的な行動につながることをめざします

- ・自律・・・自ら考え、判断し、行動する
- ・**共生**・・・違いを認め合い、他者を尊重し、**共に生きる**
- ・創造・・・新たな課題に向かって、工夫して**つくりだす**

「工夫する」という記述から「つくりだす」段階へ変更。
一歩先の目標を設定。文字通り、**学びを創造**する側面と目に見えない絆や友情を創り出すこともめざします

●こんな学校めざします

- ・安全、安心で一人ひとりの**人権が尊重**される
- ・魅力があり保護者、地域から**信頼**される
- ・働きがいがあり教職員同士が**ケア**し合う

●こんな子どもになってほしい

- ・**あきらめずに粘り強く** 学びを続ける
- ・**仲間とつながり** 学びを楽しめる
- ・**自信と誇りが持てるまで** 学びを深める

●こんな教職員でありたい

- ・子どもの**思いや暮らし**を理解し**真心**を持って関わる
- ・子どもの**気づきと変革**につながる**学びの創造**に努める
- ・**チーム学校**で**発達段階**に応じた**指導支援**にあたる

●【2024年 重点目標】 今年、こんなところに力を入れていきます

子ども一人ひとりの力を引き出し **学ぶ力を身につけ生き方を考える教育活動**

1年後の子どもの姿 **意識**がかわる → **習慣**がかわる → **行動**がかわる

豊かな心の育成と多様な出会い

重点施策

- ・係活動、異学年活動、自主的活動の充実
- ・いじめ解消、不登校減少
- ・インクルーシブ教育の充実
- ・学校図書館、学校博物館の効果的な活用
- ・読書活動の充実

学ぶ力の育成と授業改善

重点施策

- ・基礎基本の確かな学力の定着
- ・自ら学習を計画し、実施する力の育成
- ・子どもの力を引き出す授業づくり
- ・G 能勢、人権総合学習の継続と創造
- ・ICTの効果的な活用、個別最適な学びの充実

健やかな体の育成と安全教育

重点施策

- ・防災に係る引渡訓練の準備と啓発
- ・遊び・体育の充実
- ・体力向上プログラムの組織的な推進
- ・保健指導、食育の充実
- ・スマホ、ゲーム、SNS 等情報モラル学習

保護者みなさまへ 校長より

●お子様の進級、誠にありがとうございます。一つ学年が上がり、新しい仲間や新しい教職員と出会って、この1年がスタートしました。子どもと教職員がお互いに信頼関係を築きながら、毎日の教育活動が豊かで確かなものなるように教職員一同、力を合わせてがんばります。どうぞ、よろしくお願いします。

●7歳から15歳までの子どもたちは9年間かけて、この能勢ささゆり学園ならではの様々な教育活動を経験します。地域の自然、環境、産業、歴史、文化、事業所、専門家等との出会いもたくさんあります。社会とのつながりを考え、多様な考え方に触れ、自らの将来に向けて、生き方を考えていく学習の機会を発達段階にあわせて設けています。

●ここ数年、教職員の知恵と工夫、発想とチーム組織力で教育内容が充実し、大変、魅力的なものになってきています。今年、上記に掲げた重点施策を展開していきます。子どもたちの成長を考えると、知・徳・体のバランスのとれた教育活動が大切です。**子ども一人ひとりの「もちあじ」を活かしながら、どの子も輝けるように。子どもの力を引き出し、学ぶ力を身につけながら、自らの生き方について考えていけるように**創意工夫してまいります。

●学校教育目標を一歩先へ

・「もっと**自分の頭で考えて行動**ができるように」「もっと**自律**して**自信**を持って**行動**できるように」「相手の気持ちを尊重する気持ちを大切にしながらも、具体的に行動に移し、**ともに生きていける（共生）**」ように。

・「**創意工夫する段階**」から「**価値あるもの（見えないものも含む）をつくりだす段階へ**」（**創造**）

保護者の方へのお願い：年度初めに当たり、自宅でのSNS・スマホ・ゲーム等の利用について、親子の約束事を話しあっていただき、**家庭学習の習慣化**に向けてご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

